

平成19年3月15日

相模鉄道創立90周年記念事業

全鉄道車両に相鉄グループカラーを導入し、デザインを統一

4月22日(日)からグループカラーの相鉄ブルーと相鉄オレンジを塗装した車両が登場

相模鉄道株式会社

相模鉄道(株)(本社・横浜市西区、社長・及川陸郎)では、会社創立90周年記念事業の一環として、4月22日(日)から、相鉄線の全鉄道車両にグループカラーである相鉄ブルーと相鉄オレンジを順次導入するとともに、各形式のデザインを統一します。

相鉄グループでは、平成17年4月に相鉄グループ経営理念とグループビジョンを新たに策定し、これを具現化するものとしてグループマーク及びグループカラーを昨年7月1日に制定しました。これは、相鉄グループ各社のイメージを統一化してブランド力を強化し、グループ全体の価値向上を図るためのもので、相鉄グループ各社の媒体等に順次導入を進めています。

今回、最もお客様への露出度が高い鉄道車両の重要性を鑑み、統一したイメージを発信するためグループカラーを用いたデザインへの見直しを図ったものです。7000系以降の各形式とも10000系車両のデザインを基本とし、車体前面及び側面上部にブルーのライン、側面下部にオレンジのラインを配したデザインとなります。

これに伴い、4月22日(日)11時30分からいずみ野駅において新デザイン電車の撮影会を行うとともに、4月4日(水)から5月6日(日)まで相鉄ギャラリーで行われる第16回「RPS(日本鉄道写真作家協会)展「鉄道写真を楽しもう!」」には、撮影会同日より塗装風景写真がならぶほか、併催イベントとして同日11時から、同駅にて新デザイン電車の撮影教室を行います(先着順・20名定員)。

概要は別紙のとおりです。



相鉄グループカラーを各車両に導入(イメージ)

(別紙)

新デザイン電車の概要

1. 運行開始日 平成19年4月22日(日)
2. 導入車両 7000系、8000系、9000系、10000系
4月22日に9000系10両1編成に新デザインを導入し、平成22年度末までに上記の車両に順次塗装する予定

撮影教室の概要

1. 開催日時 平成19年4月22日(日) 午前11時~午前11時30分
2. 集合時間 午前10時30分
3. 集合場所 相鉄文化会館4階・相鉄ギャラリー奥「スタジオ」
横浜市泉区緑園4-3-28(いずみ野線緑園都市駅徒歩3分 相鉄文化会館4階)
4. 参加費 無料
5. 参加人数 先着20名様
6. 内容 JRPS(日本鉄道写真作家協会)会員指導のもと、いずみ野駅ホームにて新塗装電車の撮影教室を行います。

撮影会の概要

1. 開催日時 平成19年4月22日(日) 午前11時30分~午後3時
2. 集合場所 相鉄線いずみ野駅改札外
3. 参加費 無料
4. 内容 いずみ野駅ホームにて新塗装電車の撮影会を行います。参加ご希望の方は上記の時間内に集合場所(改札外)にお集まりいただき、受付にて撮影チケットをお受け取りのうえ、所定時間内においてホームにて撮影いただきます。なお、状況により入場制限をさせていただきます。

グループマークの概要

1. 制定日 平成18年7月1日(土)
2. 使用方 電車、バス、タクシー、会社案内、ホームページ、ポスター類、名刺、封筒、看板、社員章ほか
3. 意味 空間的な広がり無限大/インフィニティー(∞)を想起させるシンボルは、「躍動」と「結び」をイメージさせる形から、グループの更なる成長とグループ各社の融和、きずなを表現します。グループが融和し活動することにより、沿線のお客様への上質で喜びにあふれた暮らしの提供を約束するシンボルです。抑揚感と柔らかさを持つ大文字で表現された「SOTETSU」は、信頼感と品質感を訴求しています。ブルーは、知性と信頼、安心のイメージを、オレンジは活力ときらめき、楽しさをイメージします。

以上